

令和4年度 西河原小学校 学校教育自己診断

	保護者実施結果	令和4年 12月実施 単位（％）			集計結果に対して
	全児童177名 回答164名 回答率92.6％				
	アンケート項目	肯定的回答	否定的回答	わからない 判断できない	
1	学校は、教育目標や教育活動などを学校だよりや学校ホームページ等で適切に伝えている。	97	1	2	昨年度以上の高い肯定的回答をいただきました。保護者の方々の学校教育への関心の高さに感謝しております。学校ホームページへの1年間のアクセス数が4万7千件を超え増えています。ありがとうございます。
2	学校は、保護者や地域と、PTA活動や地域行事などで連携をとっている。	91	3	6	地区委員さんのおかげで集団登校では今年度も事故がなく、文体活動の参加も多く、地区体育祭での地域連携へのご理解ご協力もあり、これらのこともこの項目の高い肯定的回答に表れていると思われます。今後もPTA活動や地域連携へのご協力をお願いします。
3	学校は、家庭への連絡などを必要に応じて速やかに行っている。	95	2	3	今後も必要に応じた速やかな保護者への連絡を心がけます。何かお困りのこと等ありましたら遠慮なさらず学校へご連絡くださいますようお願いいたします。
4	学校は、めざす学校像「やさしさと笑顔があふれる学校～信頼される学校～」をめざして教育活動に取り組んでいる。（ランドデザインをご覧ください）	85	2	13	多くの肯定的回答をいただき、「めざす学校像」を保護者の方々と共有できていることに感謝しております。引き続き教育活動の内容やねらいなどを学校便りやHPでお知らせしていきます。
5	学校は、「ゆめ力・自分力」の育成をおこなっている。（ランドデザインをご覧ください）	86	2	12	学校は様々な学年行事や学校行事、他学年との交流学習、委員会活動などを通して児童に「やり切った」「人の役に立った」と達成感を得させ、自尊心、自己有用感をはぐくむことに力を入れています。
6	学校は、「学力」の向上（基礎・基本の力 学ぶ意欲 国語力など）に取り組んでいる。（ランドデザインをご覧ください）	86	4	10	本校では長年、学力向上に重点をおき、わかる授業づくりや「書く力」を育てる授業研究をすすめています。この項目でも多くの肯定的回答をいただきました。ご理解とご協力に感謝しております。
7	学校は、「体力」の向上（体力 運動習慣）に取り組んでいる。（ランドデザインをご覧ください）	89	2	9	6年の体育に太田中学校の体育科が月に1度指導に来ており、体育の小中連携をしています。コロナ禍で外遊びを制限していた期間を取り戻すべく、外遊びをすすめ、体育の授業での運動量確保に努めています。
8	学校は、学級活動、行事、委員会活動などで「つながり力」の育成をおこなっている。（ランドデザインをご覧ください）	87	5	8	今年度「つながりづくり」に重点をおき、府教育庁から生徒指導の講師を招き「つながりづくり」の学級活動など仲の良い集団づくりの研究をすすめ実践をしてきました。
9	学校は、算数習熟度別分割指導、専科教員、入り込みサポーター等で学力向上を図っている。	85	7	8	3年生～6年生は算数習熟度別指導担当と各担任が算数教室と通常学級に分かれて少人数での算数の授業をおこなっています。また、市より3名の学習サポーターが配置されており、授業の入り込み支援をしています。
10	学校は「わかる」「できる」と意欲をもてる授業や行事をおこなっている。	83	7	10	授業は「めあて」「自分で考える」「ペアやグループで考える」「まとめ」「ふりかえり」の45分間の流れで、めあてをもって学び、わかった、できた、と振り返ることを大切にしています。
11	学校は「一人一台タブレット」の指導や授業での活用を行っている。	86	9	5	今年度の市内小中学校情報担当者会で「一人一台タブレット」の全学年での取組を本校が代表で報告しました。引き続き研究をすすめます。
12	学校は、人権教育（だれもがあらひのままの自分で安心してすごせることを大切にする教育）、平和学習（差別や戦争のない世の中を考える学習）をおこなっている。	86	4	10	一人ひとりの持ち味を互いに大切にするよう、道徳や総合的な学習の時間で人権学習に取り組んでいます。人権意識、人権感覚など、人権教育に関してもご家庭のご理解が欠かせません。ご協力ありがとうございます。
13	学校は一人ひとりの違いを認めあうクラスづくりをおこなっている。	90	3	7	前項目とも重なりますが、だれもがその個性を大切にされ、互いを大切にしあう学級づくりを研究しています。自分を大切にする、ともだちを大切にするという保護者の方のお声かけに感謝しています。
14	学校は、トラブルの早期対応やいじめの早期発見、いじめが起きないような取組をおこなっている。	79	6	15	学校は学期ごとの生活アンケートや担任と児童の1対1面談でもいじめの早期発見早期解決に努めています。教職員は日頃より児童に声をかけをし、困ったときにはなんでも相談できるよう関係づくりに努めています。
15	学校は、SNS、ネットトラブル防止の取組をおこなっている。	82	7	11	KDDIからスマホ等のネットトラブル予防の授業や保護者講演によりネットトラブル防止に努めており、引き続きネットトラブル予防の授業等を行っていきます。ご家庭でもご指導をよろしくお願いします。
16	学校は、学校でのルールを守るなど、社会のルールを守る態度、規範意識を育てている。	88	5	7	ルールが設定されている理由を理解させてルール徹底を図っています。保護者のご協力もあつく、児童の学校でのルールを守ろうとする意識は校内トラブルを未然に防いでいます。
17	学校は児童会・委員会活動、学校行事などで自己有用感（人の役に立てると思う心）を育てている。	87	4	9	児童会や委員会活動は小規模校ならではの、一人ひとりの分担する役割が多く、活躍の機会が多いです。また、おもちゃ祭りなど他学年との交流学習は自己有用感を高めることも目的として実施しています。
18	お子さんは「学校は楽しい」「学校に行くのが楽しみ」「学校に行きたい」等と言っている。	83	15	2	学校に行きたくない、とネガティブに感じる一人ひとりの心の内、その理由を保護者とも連携しながらつかみ、それぞれの個に応じた対応をすすめていきます。
19	お子さんには夢や希望がある。	80	13	7	職業に限定せず、どのような大人になりたいかという将来の姿を、来年度の自分、その次の年度、6年卒業時の自分、と段階的に意識させていくような指導を継続して、保護者と共に児童の夢を育んでいきたいと思ひます。
20	お子さんには自己肯定感（自分のことが好き、自分はやればできると思う）がある。	80	15	5	児童アンケートの結果からは自己肯定感が持てているという点で課題が残っています。自信をもたせるには、タイミングよくほめることの繰返しが必要とされています。学校・家庭共に子どもをほめ続けましょう。
21	お子さんは自己有用感（人の役に立ちたいと思う、人のために動こうとする気持ち）がある。	89	10	1	自己有用感が高いことは本校児童の誇れる面です。集団登校の班長副班長で人の役に立つことを意識させてくださっている等、地域・PTA・各ご家庭のご理解やご協力に感謝しております。
22	お子さんは自ら考えて行動しようとしている。	77	20	3	「自分で考えて判断して行動すること」という主体性をもたせることを学校は課題ととらえており、保護者の否定的回答が他の項目より多いところで一致しております。この力を伸ばすために継続した取組を進めたいと思ひます。
23	お子さんは学習に取り組み、学力が向上している。	81	14	5	宿題や家庭学習ががんばり週間等で児童の学習状況を保護者の方々によく把握していただいていることに感謝しております。教科書を読んでその内容を理解できることは学習への自信、やる気につながります。今後も学力保障、学力向上の取組に努めます。
24	お子さんは運動するなどし、体力が向上している。	81	17	2	体力向上、運動習慣づくりも将来にわたる健康維持に大変重要なものです。「縄跳びカード」など保護者とも連携しながら体力づくりを進めていきます。
25	お子さんは周りの人に「おはよう」等、あいさつができる。	84	15	1	声を出してのあいさつが苦手な児童が思ひのほかいことが本校の課題です。毎朝通学路で見守ってくださっている見守り隊の方々にあいさつをするようにとお声かけをお願いします。
26	お子さんは、周りの人に説明したり考えや思ひを言葉で伝えたりすることができる。	77	21	2	教職員も言語によるコミュニケーション力向上を課題ととらえており、引き続き次年度も国語力向上の研究を進めていきます。
27	お子さんは、クラスのともだちと仲良くすごしている。	94	4	2	6年間のクラス替えのない小規模校でもあり、仲の良いクラス集団づくりは何よりも重要です。保護者からもクラス集団内の関係性の良さを感じていただいていることにありがたく思ひます。
28	お子さんは、先生に話したいことを話したり、相談したりできる。	87	8	5	どの子も教職員に相談したり話しができる学校でありたいと思ひます。担任に限らず、専科や養護教諭・サポーター・カウンセラーなど様々な教職員があり、話しやすい関係づくりに努めます。
29	将来の社会を担う子の育成のためにもお子さんを地域行事に参加させようとしている。	75	15	10	文部科学省の小学校学習指導要領においても地域社会の一員としての自覚を養うことは重要とされています。学校は地域の方との交流を大切にしております。機会をとらえて地域行事への積極的な参加をお願いします。
30	警報発令時や地震などの緊急時の対応（登校見合わせ等）について、児童保護者が互いにわかっている。	82	14	4	今年度茨木市の防災教育のモデル校として4年生で危機管理課と連携した授業を実施しています。1月の避難訓練では保護者と災害への備えについて話し合うように伝えていますので、よろしくお願いします。